

MOIS の皆さん、おはようございます！ そして、お久しぶりです！

校長先生の自己紹介ビデオ、見てくれましたか？ かなり時間を掛けて作ったのですが、Langer 先生と PE Teachers と若い木村先生には、全く及びませんでした。ショボン。

さて、臨時休校〇〇日目を迎えました。（ごめん、もう分からなくなってきた）

長引く家庭学習の生活に、ストレスがたまったり、いい加減になってしまったりしてはいませんか？ しかし、そんなことを言うてはいられない状況になってきました。

5月6日までの臨時休校の予定が残すところ10日を切った昨夕、大野知事が県立学校（高等学校と特別支援学校と伊奈学園中学校）の臨時休校を5月末まで延長すると発表しました。

そして市町村の小中学校にも要請すると。

これを受けてさいたま市でも、全ての市立学校の臨時休校が5月末まで延長されると思います。

MOIS の皆さんは5月7日の登校再開を心待ちにして、入学式・始業式以降これまでの臨時休校期間、さらにさかのぼれば3月2日の臨時休校以来、とても長い期間に渡って、感染予防に気の抜けない生活の中、規則正しく家庭学習に取り組んでくれたことと思います。先生方も5月7日の学校再開に向け、多くの計画を変更しながら、様々な準備をして来ましたが、しかし一方で、新型コロナウイルス感染拡大の現状は未だ収束に向かっているとは言えず、県内では自宅療養中の方が急変して亡くなるケースも発生するなど深刻な状況が続いている中で、ゴールデンウィーク明けからの学校再開は難しいだろうとの覚悟もしていました。昨日、一昨日と、東京都をはじめ、新たに感染していることが分かった人の数が大きく減りましたが、小池都知事は「油断してはいけない」と会見でいましめていました。そりゃそうだ。

大野知事により臨時休校の延長が発表される直前、さいたま市では、細田教育長が校長先生方に向けて、WEB上の「オンライン校長会議」で、こんな説明をしました。市立小中学校では、ICTを活用して必要最低限の学習内容を全児童生徒に同時に提供するために、教育委員会が家庭学習のためのウェブコンテンツを5月末の分まで準備します。これは「スタディエッセンス」と名付けられた、さいたま市独自の動画教材の配信です。特別支援学校・学級、通級指導教室には、また別のプログラムがあります。

でも、教科書もカリキュラムも各校独自である市立高校とMOISは、この対象ではありません。対象ではないけれど、各校が独自の取組をすることになっていますので、心配は要りません。実はMOISでも、本校独自に家庭学習をサポートするための動画を準備しています。そして小中学校と同じく、5月11日からオンライン学習を実施できるようにします。詳しくは、近いうちに正式に保護者の方向けに一斉メールやホームページでお知らせします。

大変な日々はまだまだ続きそうだけど、みんなMOISの一員だからね。こんなことになっちゃったけど、今日も一日、がんばりましょう！

校長 関田 晃